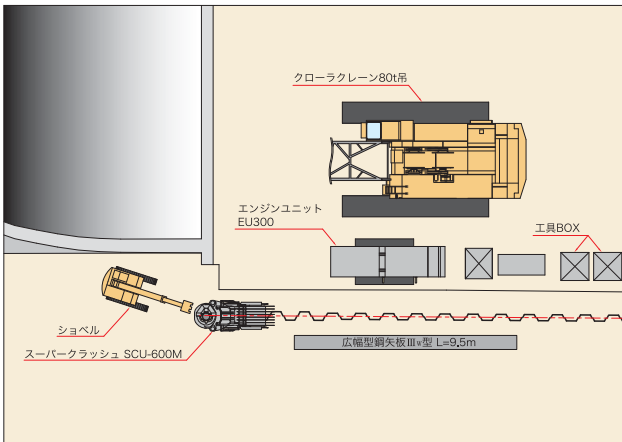


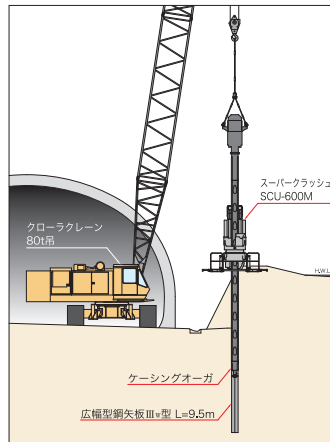
硬質地盤クリア工法



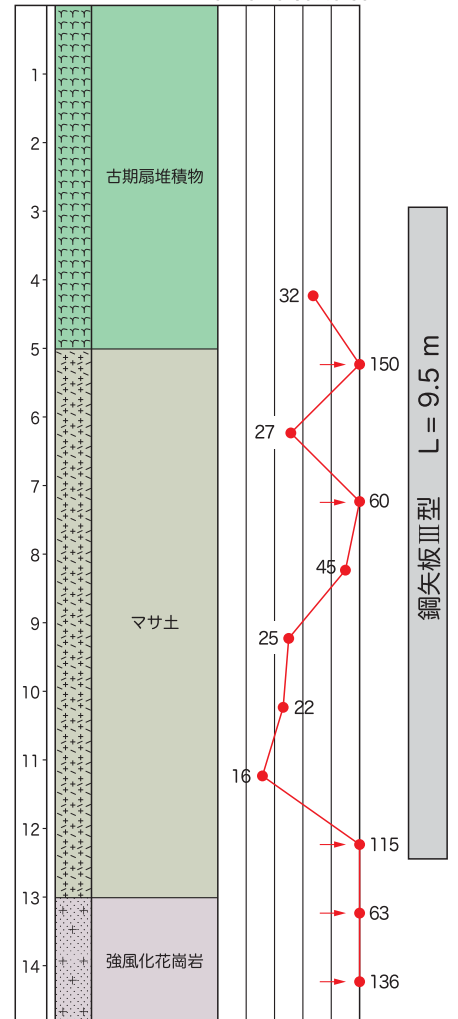
▼機械配置平面図



▼機械配置断面図



▼土質柱状図



▼ 工事概要

工事名	北海道横断自動車道第二狩勝トンネル (その2) 工事		
施工場所	北海道 上川郡 新得町		
発注者	東日本高速道路 株式会社		
施工業者	戸田・日本国土・ピーエス三菱 JV	圧入業者	株式会社 技研施工
区分	オーガ併用圧入	施工期間	H18.3下旬～H18.4月上旬
施工機械	クラッシュパイラー SCU-600M		
工事目的	トンネル出入口擁壁工に於ける土留鋼矢板圧入工		
型式・寸法	鋼矢板Ⅱw・Ⅲw型 L=6.5～9.5m n=60枚		
特長・効果	玉石混じり砂層へ約4m (最大礫径φ800) その後マサ土 (最大換算N値115) に圧入。 施工箇所までは、降雪の残る林道により大型機械の搬入が困難。 施工箇所は河川沿いで昇り段差施工 (最大4・0m高天端)。 土質条件・現場条件を考慮し五大原則を遵守し工法採用。		

※ 50を超える場合は換算N値とする。